ハイブリッド証券を今保有すべき3つの理由

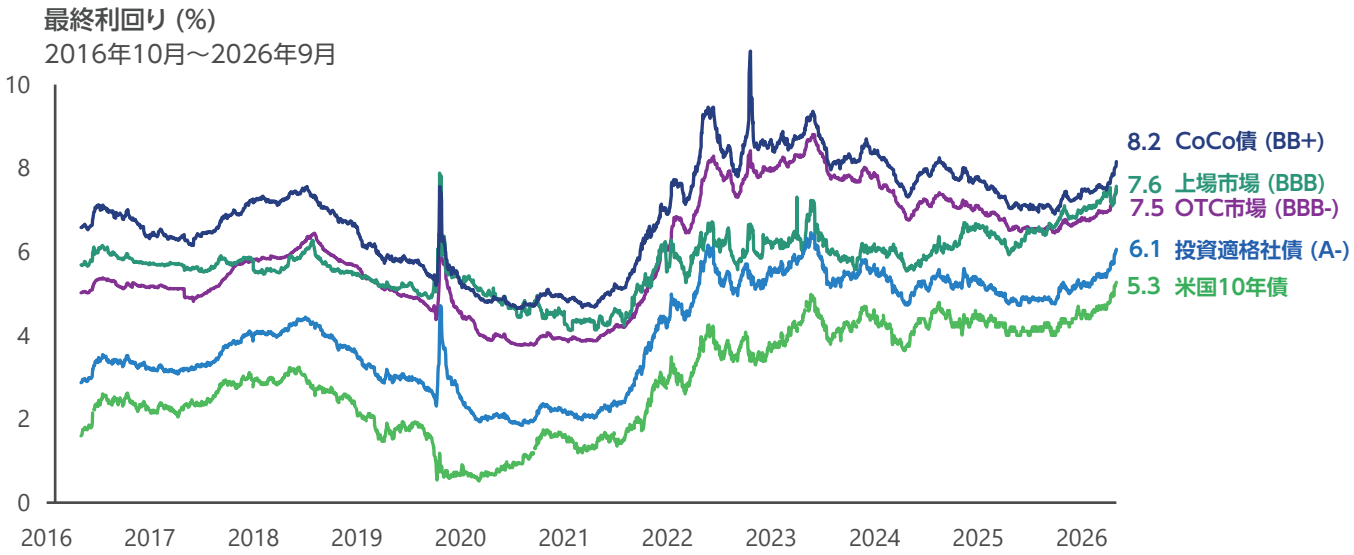
1.

主に投資適格以上の発行体による
ハイブリッド証券は、現在7.5%～8.2%と、
質の高い債券資産クラスのなかでも特に
高水準の利回りを提供しています。

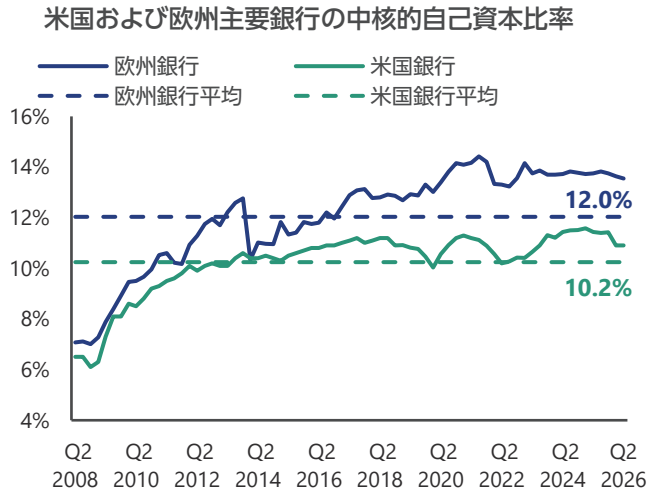
2.

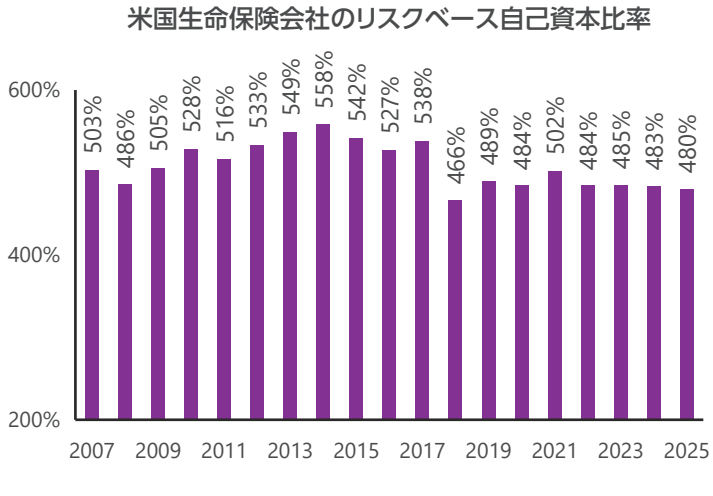
銀行・保険セクターでは、
引き続き強固なファンダメンタルズが
維持されています。

高い信用力を有する発行体による、魅力的なインカム



クレジット・ファンダメンタルズは引き続き堅調に推移





2026年9月30日現在。出所: ICE BofA、Bloomberg、全米保険監督官協会(NAIC)、Cohen & Steers。上記に示された過去の傾向が将来も繰り返される保証はなく、また、こうした傾向がいつ始まるかを正確に予測することはできません。**利回り:** 上記の利回りは2026年9月30日現在。**米国生命保険会社のリスクベース自己資本比率:** SNL Financial。米国生命保険会社のRBC比率は法定剰余金による加重平均で、2025年12月31日現在。

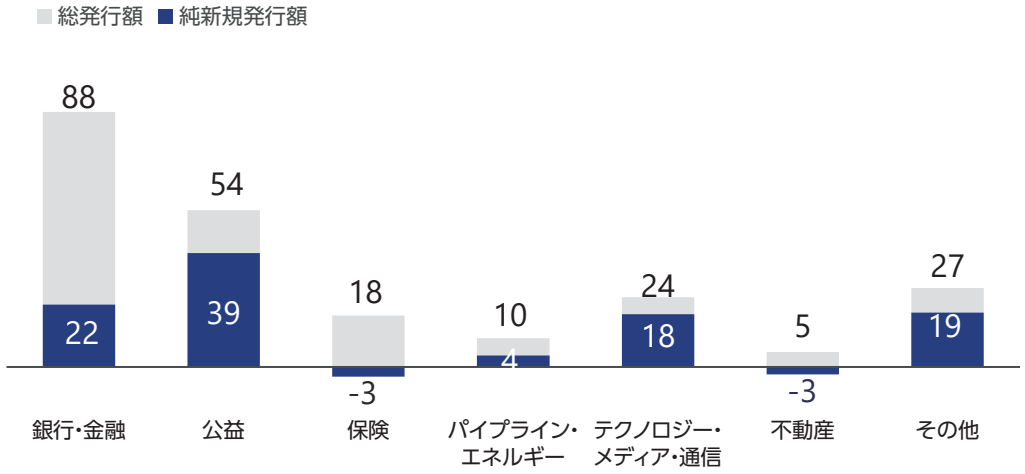
COHEN & STEERS

3.

限定的な純新規発行は、既発ハイブリッド証券の良好な需給環境を下支えしています。

良好な需給環境が戦略的な保有を下支え

発行体セクター別純新規発行額（過去12ヵ月、10億米ドル）



銀行・金融、公益、保険セクターを合わせた過去12ヶ月の純新規発行額は**580億米ドル**

2026年9月30日現在。

指数定義 / 重要な開示事項

投資家は本資料に記載された指数に直接投資することはできません。また、指数のパフォーマンスは運用報酬、諸費用、または税金を反映しておりません。

ハイブリッド証券: OTC市場: ICE US Institutional Capital Securities Indexは、米国市場で発行された米ドル建てのハイブリッド資本社債とハイブリッド証券のパフォーマンスを計測。**上場市場:**ICE BofA Core Fixed Rate Preferred Securities Index。**CoCo債:** ICE USD Contingent Capital Index。**ハイ・イールド債:**ICE BofA US High Yield Indexは、米国市場で発行・決済された米ドル建ての投資適格未満の社債のパフォーマンスを計測。**米国社債:**represented by the ICE BofA US Corporate Index。**米国10年債:**Bloomberg 10-year constant maturity treasury yield。**ハイブリッド証券:**1996年までは、米国市場で発行された米ドル建ての固定金利ハイブリッド証券のパフォーマンスを計測するICE BofA Fixed Rate Preferred Securities Index、2012年まではICE BofA US Investment Grade Institutional Capital Securities Index、それ以降は、米国市場で発行された米ドル建てのハイブリッド資本社債とハイブリッド証券のパフォーマンスを計測するICE US Institutional Capital Securities Index（信用格付け:BBB）を使用。**セクター別発行額 出所:**Bloomberg、コーヘン&スティアーズ

過去の実績は、将来の結果を保証するものではありません。本資料に記載された見解や意見は発表日現在のものであり、予告なしに変更されることがあります。また、本資料に記載された市場予測が実現することを保証するものではありません。本資料は特定の時点での市場環境に関するものであり、投資アドバイスとして依拠すべきではありません。また、特定の証券や投資の売買を推奨するものでもなく、いかなる投資のパフォーマンスも予測または描写するものでもありません。本資料は受託者として提供するものではなく、いかなる投資方針や投資戦略も推奨するものではなく、投資家が有する特定の目的や状況を考慮したものでもありません。本資料に記載された情報は正確であると考えていますが、その網羅性を表明するものではなく、投資の適切性を判断する唯一の情報源として依拠すべきではありません。個別の状況に関しては、事前に投資、税務又は法務の専門家にご相談ください。

ハイブリッド証券への投資に関するリスク: ハイブリッド証券戦略への投資は、投資した元本全額を失う可能性があるなど、投資リスクを伴います。これらの有価証券の価値は、他の投資と同様に、急激かつ予測不可能に大きく変動する可能性があります。投資不適格証券または同等の未格付け証券は一般的に、高格付けの証券に比べ、価格の変動が大きく、元本を割り込むリスクがあり、また、経済や競合する業界の現実または印象上の悪条件の影響をより受けやすい可能性があります。当戦略のベンチマークには、投資適格未満の有価証券は含まれていません。デュレーションリスク:デュレーションとは、固定利付証券またはハイブリッド証券の平均残存期間を数学的に計算したもので、金利（または利回り）の変動に対する証券の価格リスクの指標となります。デュレーションの長い証券は、デュレーションの短い証券に比べて、金利（または利回り）の変動に対してより敏感に反応する傾向があります。デュレーションは、満期までの期間に加え、金利の潜在的な変化、および証券のクーポン支払い、利回り、価格、額面、コール機能などを考慮する点で満期とは異なります。有価証券のデュレーションは、市場要因や満期までの時間の変化により、時間の経過とともに変化することが予想されます。

コーヘン&スティアーズ・ジャパン株式会社は、金融商品取引業者（投資助言・代理業および投資運用業、関東財務局長（金商）第 3157 号）として登録されており、一般社団法人 資産運用業協会に加入しています。